

(保育所版)

(別記)

## 福祉サービス第三者評価結果公表事項

### ① 第三者評価機関名

(特非) 福祉総合評価機構愛媛県事務所

### ② 施設・事業所情報

名称：松山市立国津保育園	種別：保育所
代表者氏名：泉あゆ子	定員（利用人数）：45（11）名
所在地：松山市八反地甲 1647	
TEL：089-993-0807	<a href="https://www.city.matsuyama.ehime.jp/shisei/kaku-kaichiran/hokenfukusibu/hoikusyo/kunituho.html">https://www.city.matsuyama.ehime.jp/shisei/kaku-kaichiran/hokenfukusibu/hoikusyo/kunituho.html</a>
【施設・事業所の概要】	
開設年月日：昭和 27 年 5 月 25 日（平成 3 年 3 月 28 日改築）	
経営法人・設置主体（法人名等）：松山市	
職員数	常勤職員：3 名 非常勤職員：7 名
専門職員	（専門職の名称） 名
	保育士 2 名 保育士 5 名
	調理員 1 名 調理員 1 名 作業員 1 名
施設・設備の概要	（居室数）
	（設備等）
	保育室 3・調理室・事務室 調乳室・沐浴シャワー室・ 休憩室・ホール
	鉄筋コンクリート平屋、車いす用スロープ、 電子錠

### ③ 理念・基本方針

#### 〈保育理念〉

- ・子どもの最善の利益を考慮し、子どもにとって最もふさわしい生活の場を保障します。
- ・生涯にわたる「生きる力」の基礎を培うことを目標に、保育所の環境を通して、養護と教育を一体的に行います。
- ・保護者や地域の子育て家庭への支援を行います。

#### 〈国津保育園の保育目標〉

- ・自分を大切にし、相手を思いやる心を育てる。
- ・自然に触れながら、丈夫な身体を作る。
- ・豊かな感性と表現力を育む。

(保育所版)

④ 施設・事業所の特徴的な取組

- ・ 小規模保育園ならではの一人ひとりに寄り添った保育
- ・ ボードフォリオを使った日々の保育の家庭への発信
- ・ 菜園での野菜作りと、収穫した野菜を使っの料理活動
- ・ 自然豊かな地域ならではの園外保育

⑤ 第三者評価の受審状況

評価実施期間	令和4年4月27日（契約日） ～ 令和5年1月27日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	1回（平成24年度）

⑥ 総評

◇特に評価の高い点  
広い園庭をいかして、子どもの体力作りと季節ごとの草花や昆虫など自然とのふれあいを大切にした保育を行っています。また少人数であるため、一人ひとりの子どもの状況や変化に寄り添った保育と保護者の支援を行っています。

公立保育園としての役割を基本として、できるだけ地域の保育ニーズに応えるべく中長期の園の姿をイメージできるプランを作成し、実現のための対策に取り組んでいます。また主管課で策定されたマニュアル・手順をもとに園の特徴にあわせた分かりやすい手順やマニュアル・園だよりなどを園で工夫して作成し、保育の質の向上に取り組んでいます。

◇改善を求められる点  
保護者が意見や相談を気軽にできるよう、また園からの方針などの説明についても様々な工夫や改善が行われていますが、保護者に園の思いが伝わりきらない部分もあるかもしれません。日頃の送迎時のコミュニケーションや個別懇談などで保護者が意見や相談を出しやすくなる雰囲気、場所、機会などについて、さらなる取組を期待します。

(保育所版)

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

今回、第三者評価を受審させていただいた事で、園内では気づくことのできなかつた事を知る事ができ、職員一人ひとりまた、組織としての保育の在り方の見直しをするいい機会をいただきました。

コロナ禍でさまざまな保育活動が制限されているとはいえ、見直すべき点は真摯に受け止め、職員会で保育の振り返り、見直し、周知し保育に反映していきたいと考えています。

更に、地域に根差した保育園作りを目指し、保護者が意見や相談を気軽にできるように、また、“保育の見える化と保護者への発信”について様々な方法を考案、実施していきたいと思えます。

⑧第三者評価結果

別紙の「第三者評価結果」に記載している事項について公表する。